

# 新たな働き手と共に 活性化をめざす

大学進学や就職に伴う転出で人口減少が進む津市。地域産業の働き手を確保するため、津市と津商工会議所、三重県が一体となって地元での就職促進に力を入れています。合同就職説明会やバスツアーなど、市内企業の魅力を発信する取り組みを取材しました。

## バスツアーの実施で 市内企業への関心を集める

2008年をピークに人口減少が進んでいる津市では、働き手の確保が重要な課題となっています。2016年に津市が実施した調査では、市内出身者のうち約7割が地元での就職を検討。しかし実際に就職を決める人は少ないのが現状です。

「よく働く場所がないといわれませんが、津市には1万社以上の企業があります。企業の情報を得にくいことが勘違いに繋がっています」と話すのは、津市役所商工観光部商業振興労政課企画管理・労政担当主査の山本昌孝さん。市内企業を知る前に、市外に就職してしまう人が多いそうです。

津商工会議所理事の塚澤正樹さんは、「現在は売り手市場で、学生には

たくさん選択肢がある。インターネットでの就職活動も普及し、検索されなければ存在すら知られない時代です。しかし、昔のように求人を出せば募集が来ると考えている企業も多く、なかなか正しい情報を伝えられていません」と語ります。津商工会議所では、12月に企業向けの「採用力アップセミナー」を実施。採用市場の現状や事例、合同就職説明会での効果的なPR方法などを紹介しました。

学生向けには、年3回合同就職説明会を開催。企業が採用活動を始める3月の「就活スタートフェア」は最も多くの来場者を集め、企業も特に力を入れて説明をしています。

今年の2月には市内企業を見学して回る「津市内企業魅力発見バスツアー」を初開催。2コースがあり、それぞれ3社を見学できます。「津市

に有名企業があると知ってもらい、さらに市内の他の企業を知るきっかけとなるのが目的です。就職活動の場として津市を見れば、魅力的な企業がたくさんみつかります。バスには津駅だけでなく名古屋駅や京都駅からも乗車できるので、現在県外に住んでいる方にも参加してほしいです」と、津商工会議所総務部企画・会員サービス課課長の村田真美子さんは微笑みます。

## 出張相談や応援奨励金など 遠方の学生に就職活動支援

津市で就職を希望する人の中には、県外の大学に通う学生が多くいます。三重県の就職相談窓口「おしごと広場みえ」は、公益財団法人三重県産業支援センターと連携して地元企業の情報を紹介。遠方に住む学生を支援するため、大阪では月2回の出

津市は中学生までの  
医療費助成制度など、  
子育てもしやすく、  
生涯にわたって  
住みやすい土地です。



三重県 雇用経済部 雇用対策課 若者・女性雇用班 主査  
**矢田信太郎さん**  
総務省の調査では、県民所得や平均労働時間の短さが全国上位の三重県。県内企業に就職した若者の新たな目線を取り入れ、より地元を活性化させたいと語ります



三重県 雇用経済部 雇用対策課 若者・女性雇用班 主幹  
**柴原八栄子さん**  
地元企業を知らない学生が多く相談に訪れます。県内外の大学キャリアセンターや公益財団法人三重県産業支援センターと協力してさらなる情報発信をめざします



津商工会議所 総務部 企画・会員サービス課 課長  
**村田真美子さん**  
企業にも時代に合った工夫が必要。今後は企業に積極的に情報を提供して、効果的な発信方法を考えたいと意気込みます



津商工会議所 理事  
**塚澤正樹さん**  
都市の経済は人口があってこそ活性化します。就職支援をもっと充実させ、定住者を増やしたいと話します



津市役所 商工観光部 商業振興労政課 企画管理・労政担当 主査  
**山本昌孝さん**  
大阪出身で津市役所に就職。気候が温暖で生活にも便利な津市は定住に適していると話します

張就職相談、東京にある「ええとこやんか三重移住相談センター」ではU・Jターン就職セミナーや就職相談を行っています。運営する企業情報サイト「みえの企業まるわかりNAVI」には、県内250社が登録中です。

津市では、市内出身者向けに就職活動の交通費を交付する「津市ふるさと就職活動応援奨励金」を2015年6月に設置しました。初年度の利用者は少なかったものの、大学キャリアセンターでの告知に力を入れ、毎年利用者が増えています。就職活動では何かと出費がかさむもの。利用者からは「津市での就職活動がしやすくなった」との声が上がっています。

市内企業へ内定後に津市に転入する人に向けて「津市ふるさと就職新生活応援奨励金」も準備。出身地に戻るUターンだけでなく、出身地近くに移住するJターンや地方へ移住するIターンでの転入者獲得に積極的です。

「津市は交通の便がよく、スーパーマーケットや病院など、生活に必要な施設も充実しています。毎年4月時点での幼稚園や保育園の待機児童数はゼロ。中学生までの医療費助成制度など、子育てもしやすく、生涯にわたって住みやすい土地です」と山本さん。まちの魅力をもっと発信し、津市で暮らしたい、働きたいと思う人を増やしたいと話してくれました。塚澤さんも、「今後もっと働き手を増やし、若い人と一緒に津市を盛り上げていきたい」と先を見据えます。

## 地元で働く先輩を紹介！

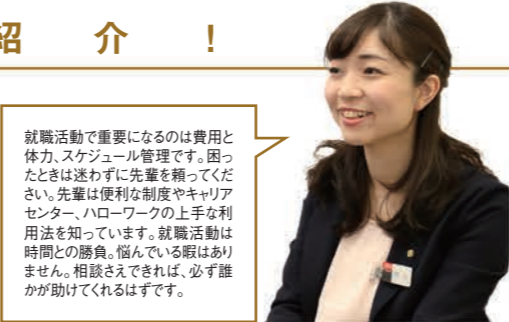
### 離れて気づく地元の魅力。津市活性化を担う戦力に

津東高等学校を卒業後、東京都の大学に進学した中川夏子さん。地域にはこだわらず就職活動を始めました。「東京で働く自分がイメージできなかったけれど、地元で働く姿は簡単に思い描けました」と中川さん。金融業界に絞り、津市を中心に企業を探そうになります。

大学のキャリアセンターからの勧めで「おしごと広場みえ」を訪問。「津市ふるさと就職活動応援奨励金」を知り、株式会社百五銀行の最終面接で利用しました。内定後は「津市ふるさと就職新生活奨励金」を使って、引っ越し。「就職の決め手となったのは、株式会社百五銀行が地元に着着した地方銀行で、私自身も昔から利用していたから」

地元で働く魅力は、身近な人や知っている場所に貢献できること。言葉のイントネーションが同じだと、顧客との距離も縮まります。2017年の入社から1年間は各部署を回って業務を経験中。現在は窓口を担当しています。事務的になりがちなのですが、最近では顧客のヒアリングをもとに新たな提案ができるようになったそうです。

津市にある実家からの通勤にかかる時間は約1時間。休日は大学の友人と遊んだりコンサートに出かけたりと、ワーク・ライフ・バランスが実現できています。「今後はさらにお客様に関わり、人生設計のお手伝いができるようになりたい。津市活性化の一助になれるよう、努力を続けていきます」



就職活動で重要になるのは費用と体力、スケジュール管理です。困ったときは迷わずに先輩を頼ってください。先輩は便利な制度やキャリアセンター、ハローワークの上手な利用法を知っています。就職活動は時間との勝負。悩んでいる暇はありません。相談さえできれば、必ず誰かが助けてくれるはずですよ。

株式会社百五銀行 四日市西支店  
**中川夏子さん**  
1994年生まれ 津東高等学校卒業



フリモARで、中川さんが働いている様子をチェック！

窓口で対応をする中川さん。最近はお預かり資産に関する説明もできるようになりました



(上)企業向けセミナーの様子。「時間がもっとほしい」と、求人に向き企業が多数です(中)おしごと広場みえ。就職相談や、求人情報検索のスペースが設けられています(下)就活スタートフェア for 2018。実施後のアンケートでは、企業から学生に向けて「面接の場数を踏んでほしい」「明るさや元気のよさに期待したい」との意見がでした



## ●津市内企業魅力発見バスツアー

2/21[水] ●応募締め切り/2月19日(月) ※定員に達し次第終了いたします。  
Aコース 株式会社百五銀行 / 井村屋グループ株式会社 / 株式会社ZTV  
Bコース 三重テレビ放送株式会社 / 株式会社おやつカンパニー / 三重交通株式会社  
問い合わせ / 059-329-6662  
ウェブサイト / <http://www.o-goe.com/tsu-ui>

## ●就活スタートフェア for 2019

3/14[水] 13:00~16:00  
場所 / メッセウイング・みえ  
問い合わせ / 津商工会議所 総務部 企画・会員サービス課  
059-228-9141  
<http://www.tsucci.or.jp>

津市ふるさと就職活動応援奨励金・津市ふるさと就職新生活応援奨励金

津市役所 商工観光部 商業振興労政課  
問い合わせ / 059-229-3114

おしごと広場みえ  
問い合わせ / 059-222-3309  
ウェブサイト / <http://www.oshigoto.pref.mie.lg.jp/hiroba>

フリモAR アプリをダウンロード  
App Store からダウンロード  
Google Play に入ります  
で「フリモAR」を検索  
※AppleおよびAppleロゴは米国その他で登録されたApple Inc. の商標です。  
App Store はApp Inc. のサービスマークです  
※Google Play および Google Play ロゴは Google Inc. の商標です